

議員（兼若 幸一）

4番 兼若 幸一です。

ひとつ明徳会図書館について、お伺いしたいと思います。

明徳会図書館の紹介文を見ますと次のように記載されています。

1915(大正4)年に設立以来、3度の移転を経て100年以上、地域の人々に寄り添い愛されている歴史ある図書館です。光が差し込む大きな窓の絵本コーナーや子育て支援コーナーがあり、靴を脱いでゆったり出来るため、近くの幼稚園や小学校のお迎え帰りに訪れる親子が多いのが特徴です。また、シルバー世代向けの健康本や読み物なども充実しています。

そこで7つの質問を1問1答方式でお願い致します。

まず1点目です。明徳図書館の施設概要についてお聞かせ下さい。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の明徳会図書館の施設の概要についてのご質問に答弁をさせていただきます。

明徳会図書館は、議員ご承知のとおり、大正4年に明治天皇即位50周年記念事業として、当時「多度津尋常小学校」の附属図書館の拡張を計画し、明徳会図書館として開館しました。

以後、旧県立多度津中学校（現在の県立多度津高校）の敷地内、多度津小学校正門西側敷地内に場所を移し、現在の場所へは昭和57年に利用者数の増加に伴い、大規模図書館の必要性等から新築し、展示コーナーや研修室等を設けております。構造は鉄筋コンクリート造2階建てで、延床面積は753.21㎡でございます。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

2点目です。明徳会図書館で所有している書籍の数、書籍以外の貸し出し可能な物とその数についてお伺い致します。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の所有している書籍数、書籍以外の貸し出し可能な物とその数についてのご質問に、答弁をさせていただきます。

令和4年3月31日現在の書籍数等でございますが、郷土系の書籍が7,025冊、総記系の書籍7,796冊、宗教・哲学系の書籍が2,961冊、歴史・地理系の書籍が6,546冊、社会系書籍が7,132冊、自然系書籍が3,729冊、工学系書籍が4,208冊、産業系書籍が1,667冊、芸術系書籍が5,371冊、語学系書籍が1,118冊、文学系書籍が25,121冊、児童書籍が23,729冊、計96,403冊です。また雑誌類は752冊でございます。

書籍以外の物の貸し出しについてでございますが、視聴覚系として音楽や落語などの「CD」、映画などの「DVD」が計1,951枚ございます。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

今の答弁によると、かなりの色んな書籍があるように思われるのですが、参考までに近隣市町の所有書籍数が、もし分かれば教えて頂きたいと思います。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の再質問、近隣市町の図書館の蔵書の数についてのご質問に、答弁をさせていただきます。

一応、丸亀市と善通寺市とまんのう町のデータを持っておりますので、答弁をさせていただきます。

丸亀市中央図書館 341,164 点、丸亀市立飯山図書館 111,693 点、丸亀市立綾歌図書館 34,956 点、善通寺市立図書館 98,389 点、まんのう町図書館、ここは約になるんですが、約 60,000 点。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

有難うございました。ただ今の近隣市町の所有書籍数の数を聞いても多度津町の明徳会図書館というのは非常に充実しているのかなという風に感じました。

次、3つ目です。明徳会図書館の過去5年間の利用者数は何人だったのでしょうか。お伺いします。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の過去5年間の利用者数についてのご質問に、答弁をさせていただきます。平成29年度は37,369人、平成30年度は34,757人、令和元年度は31,913人、令和2年度は26,755人、令和3年度は28,540人でございます。

ちなみに貸出冊数でございますが、平成29年度は65,411冊、平成30年度は62,582冊、令和元年度は59,012冊、令和2年度は54,039冊、令和3年度は62,988冊でございます。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

ただ今の答弁の数を見ますと、令和3年度は利用者数に対して貸出数が多いのは、何か利用促進などを進めた結果だったのでしょうか。もし分かるようであれば、お伺いしたいと思います。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の再質問に、お答え致します。

これは想像も入っておりますが、あくまで想像ではあるんですが、1人当たりの貸出冊数を現状1人5冊なんですけど、それを増加はさせてないので、それではないんですけど、おそらくコロナ禍によって外出がままならない状況になって、家庭で過ごす時間が長くなったことがひとつの原因であるのかなと想像致します。

それと多度津町の明徳会図書館に登録をして頂くと県立の図書館だったり先ほど申し上げた丸亀市の中央図書館、善通寺市の図書館でありますとか5つの施設の図書を借りたり返したりっていうのが出来るそうです。で、令和3年度につきましては、その利用者が増えたっていうのはお聞きしております。

そういったことが要因にあるのかなと思います。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

次、4点目です。コロナ感染症前3年前の利用者数の多い月とその利用者数、また、少ない月とその利用者数をお伺いしたいと思います。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員のコロナ感染症前3年前の利用者数の多い月と利用者数、少ない月と利用者数についてのご質問に、答弁をさせていただきます。

コロナ感染症前、令和元年度でございますが、利用者数が多いのは8月でございます。利用者数は3,469人で、少ない月は3月です。利用者数は1,834人です。ちなみに貸出冊数ですが、多い8月は6,526冊、少ない3月は3,749冊でございました。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

コロナ感染症前に比べて今は図書館の利用者数が大幅に増えたという、本当に図書館を有効に使われているのかなという風に感じております。

次、5点目です。明徳会図書館では、図書の貸し出し以外に利用者促進のサービスを行っているようですが、どのようなものがあり、昨年度利用者数はどれ位だったのでしょうか。お伺い致します。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の図書の貸し出し以外の利用者促進のサービスの状況及びその数についてのご質問に、答弁をさせていただきます。

明徳会図書館では図書館や保育所、社会福祉協議会、ふれあいの家などに出向いてボランティアグループによる読み聞かせなどを行っている「おはなし会」を毎月第1水曜日、毎月第2土曜日に30分程度ではありますが開催しており、昨年度参加人数は1,104人で行いました。また、ブックスタート事業として、9ヶ月児を対象に健康福祉課との共同で実施しており、昨年度は5回実施し、参加人数は合計105人で行いました。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

ただ今の答弁の中でブックスタート事業というのが出てきたのですが、具体的にはどういう内容のものなんでしょうか。お伺いしたいと思います。

健康福祉課長（富木田 笑子）

兼若議員のご質問に答弁をさせていただきます。

ブックスタート事業ですけれども1歳児健診の子供を対象に、保健センターで健診に来て頂いた親子に対して待っている時間等を利用して、本に小さいうち初めて馴染んで頂くということでスタートしている事業でございます。その時に昨年はコロナの関係で健診がなかったりしましたし、読み聞かせ、どうしても声を発するものですので、ちょっとそこを控えまして本を配るだけという時もありましたけれども先日ブックスタートも今年度については再開しておりまして、充分距離をとったり、マスクの着用、感染防止を徹底しまして再開をしております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

若い子育て世代のお母さんにとっては、こういった事業っていうのは非常に楽しみでもあり、また、子供たちに絵本を見せる非常に重要な機会だと思いますので、ぜひとも続けて行って欲しいと思います。

次、6点目です。明徳会図書館の建設は1982年で40年が経過し、利用される方も南海トラフ地震を想定すると不安で仕方がないのではないのでしょうか。現在の場所は地震、津波時に安全な場所なのではないのでしょうか。お伺い致します。

教育課長（竹田 光芳）

兼若議員の明徳会図書館の場所は、地震、津波時に安全な場所なのかどうかについてのご質問に、答弁をさせていただきます。

本町で作成したハザードマップでは、震度6強の場合、津波浸水深は30cm以上1m未満の区域に明徳会図書館は立地しております。建物につきましては、昭和57年に建築したものでありますので、新耐震基準により建設されたものであります。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

最後の質問です。丸亀市、善通寺市は新しい新庁舎内に図書館を併用し、利用者数も大きく増えたようです。公園、こども園と共に図書館の充実は、子育て世代にとっては住みたくなる町の選択肢の重要な位置付けにあると思います。

新しい図書館建設について、どのようなお考えかお伺い致します。

教育長（三木 信行）

兼若議員の新しい図書館建設についてのご質問に答弁をさせていただきます。

先ほど教育課長が答弁しましたとおり、現図書館につきましては、新耐震基準で建設された建物ではありますが、バリアフリーやユニバーサルデザインなど来訪者の安全性や利便性等も考慮しなければならないことから、建て替えが必要である

と教育委員会では考えております。

今後、財政状況が許し、建て替える際には、近隣市町も参考にしながら、住民ニーズを反映した施設としたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（兼若 幸一）

駅中心に色々再開発をされるということなので、例えば公園の中に図書館を設けると利用しやすい図書館、また、明るい図書館の建設を希望したいと思います。

以上で4番、兼若 幸一の一般質問を終わります。